

おぢや 会議所だより

OJIYA CHAMBER OF COMMERCE AND INDUSTRY

2025

9

SEP

 No.585

今年も熱かった3日間
おぢやまつりが開催されました!!

大迫力の城内引き万灯
源頼光と土蜘蛛
(P10にもおぢやまつりの詳細掲載)

今月のピックアップ

- JSファンダリ関連 (P2)
- 部会アンケート結果 (P3)
- 会員事業所訪問 (P7)

〈発行所〉

小千谷商工会議所

小千谷市本町2-1-5

TEL(81)1300 FAX(83)3632 E-mail:mail@ojiyacci.org 9月15日発行

＼HPはここから！／

最新情報はここから▶▶

小千谷商工会議所



URL: <https://www.ojiyacci.org>



合同企業説明会を開催 ～市内企業40社が参加、再就職へ向け支援～

(株)JSファンダリの破産を受け、ハローワークおぢやが主催となり、小千谷商工会議所と小千谷市が共催として、解雇された従業員等を対象とした合同企業説明会が小千谷市産業会館サンプラザにて8月26日(火)に開催されました。当所の呼びかけに、市内に本社がある会員企業40社が参加し、求職者に向けた企業説明を行いました。

合同企業説明会には元従業員を中心に144人が来場し、熱心に各社の説明に耳を傾けていました。

参加者からは「2カ月も給与の支払いがなく金銭面で苦しいので」「早く再就職を決めて安定した生活を送りたい」「年齢が高いため再就職先が難しい」などの厳しい声が多い中「こういった場を設けてもらえることに感謝する」と前向きな声も聞かれ、不安を抱えながらも再就職に前向きな姿勢が感じられました。当日は、特に製造業関連のブースが人気を集め、多くの相談が行われました。

なお、8月29日(金)にはハローワークながおかの主催で、長岡市においても「長岡・小千谷合同企業説明会」が開催され、広域での就労支援が進められています。



デジタル化支援セミナー【応用編】を開催 ～ワンランク上の販促物を目指そう～

8月19日(火)、当所ではデジタル化支援セミナー【応用編】として「ワンランク上の販促物を目指そう」を開催しました。7月に実施した基礎編に続く今回は、マーケティング・プランナーで中小企業診断士の渡邊奈月氏を講師に迎え、販促物作成の実践スキル習得を目指しました。

参加者は無料デザインツール「Canva」を使いながら、効果的なチラシやSNS画像の作成方法を学習。単なる操作にとどまらず、「キャッチコピーの工夫」「ターゲット像を意識した販促設計」など、売上につながる発想法に触れました。また、ChatGPTとの連携によるキャッチコピー生成や素材づくり、地元事業者のデジタル活用事例も紹介され、実務に直結する学びが得られました。

参加者からは「自店の商品をどう見せるかのヒントが得られた」「ChatGPTを組み合わせれば短時間で販促物を作れそう」といった声が聞かれ、実践的な内容に満足の様子でした。



口座振替
の
お知らせ

9月30日(火)に当所の下期会費ならびに下期特別会費(役員のみ)をご指定の口座から振替させていただきます。

また、特定商工業者に該当される事業所につきましては、法定台帳作成経費の負担金として一律2,000円を同じく9月30日(火)に口座振替させていただきます。

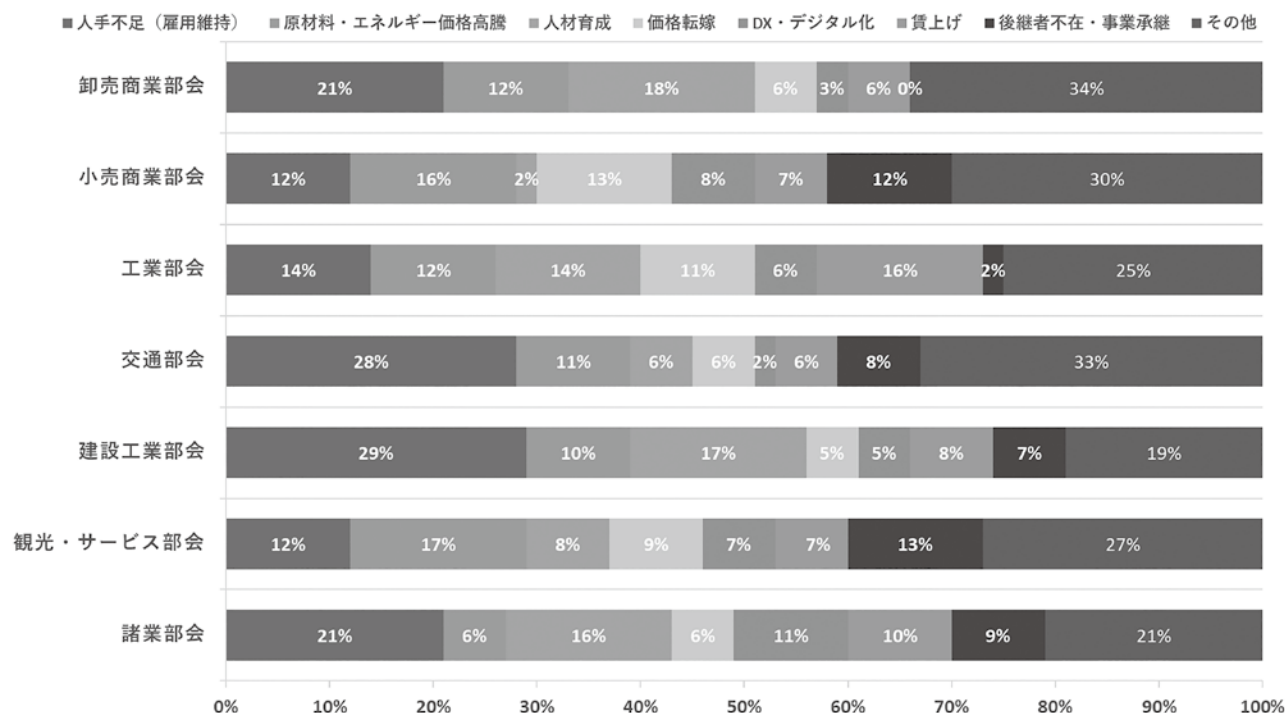
会費・特別会費・特商負担金を現金でお支払いいただく場合は、お送りする納付書にて会費所窓口、または記載されている金融機関窓口で、9月30日(火)までにご納入くださいますようお願いいたします。

各部会を開催 小千谷市への要望事項などを協議

各部会を開催し、今年度の小千谷市への要望事項や今後の部会活動、任期満了に伴う部会選出議員について協議しました。

事前アンケートの結果を参考に、経営上の課題や要望事項について出席者により意見交換が行われました。小千谷市への要望事項は、正式に決定次第ご報告いたします。

Q. 事業所における経営上の課題



※金融証券部会に関しては、アンケート内容の意味合いが異なるので除きます。

※各部会とも人手不足、人材育成、原材料・エネルギー価格の高騰などが課題として多くあげられました。

食品関連
事業者向け

展示会・商談会出展 対策セミナーのご案内

「展示会や商談会に出展しても、なかなか成果が出ない...」「出展したいけどどんな準備をすればいいかわからない...」とお悩みではありませんか？

本セミナーでは、展示会・商談会を効果的に活用し、新たな販路開拓へとつなげるための実践的なノウハウをご紹介します。ビジネスの更なる発展にお役立てください。

【開催日】11月5日(水)14:00~16:00
「展示会・商談会を起点とした
販路開拓セミナー」

11月19日(水)14:00~16:00
「販路開拓実践セミナー」

【会 場】小千谷商工会議所

【定 員】20名

本セミナーに2回参加頂いた事業所は、2026年1月20日(火)に開催される「うまし逸品個別商談会中越エリア版」、2026年1月28日(水)~29日(木)に大阪で開催される「FOODSTYLE JAPAN 関西」に出展する権利が得られます。

【第19回おぢやまちゼミ盛況のうちに終了!】

おぢやまちゼミ実行委員会(小川和幸委員長)では、7月20日~9月7日の期間で第19回おぢやまちゼミを開催しました。参加された方からは、「夏休みに子どもと一緒に楽しめる講座でよかった」「講座を通して他の参加者と交流できて楽しかった」等の声をいただきました。まちゼミの様子はまちゼミのInstagramより発信しております。是非チェックしてみてください。



◀おぢやまちゼミInstagram





(事業所名)
大平 晃也

●住 所：小千谷市高梨町3179
●TEL：0258-84-2671

昨年、「新潟県新事業チャレンジ補助金（地域課題解決型）」で農業用ドローンを購入し、薬剤散布サービスを始めた大平さん。インタビューを通してお仕事のことやこれからの農業への思いを語っていただきました。

●この仕事を始めたきっかけは何ですか？

元々、宅配用バイクのリアボックスに企業名などをペイントする仕事と農業を兼業していました。

稲作農家にとって、稲が穂を出す頃の防除（病虫害から米を守るための薬剤散布）作業は欠かせない重要な仕事ですが、何せ8月の暑い時期の重労働で、特に高齢者には大きな負担でした。新潟県農業共済組合（NOSA新潟）がラジコンヘリやドローンで請負防除をやっているのを見て、「自分でやりたい!」と思ったのがきっかけです。しかしドローンは高価でね、購入を相談したメーカーから新潟県新事業チャレンジ補助金の活用を提案されて「それなら」と。事業計画に商工会議所からアドバイスをもらって、補助金申請し無事採択されました。メーカーの講習を受けドローンが納品された時はそりゃ嬉しかったですね！

●新事業（農薬・肥料散布請負事業）に取り組んでみていかがですか？

今年は、NOSA新潟とドローンメーカーからの下請けのほか、農家からの直接依頼もあり忙しかったですね。最近の猛暑もあって防除作業だけは外注する農家がほとんどだから、ニーズはあるんです。ただ、同じ地域なら防除の時期はほぼ一緒ですから、受注も短期間に集中しますよね。

作業は安全を考慮して車や人通りが少ない早朝から始めますが、請負える件数には限度があります。また、広くて平らなところにある田んぼと山地のせまい田んぼでは、ドローンの飛ばし方も全く変えないとダメなんですよ。初めての場所に行くときは、前日に下見もします。

今でもドローンを飛ばす時は、操作ミスによる物損事故、人身事故を起こさないよう、それに落下や接触でドローンが故障しないよう神経を使います。ドローンにも保険があるので入っているけど、うちの車の保険より高額だよ（笑）



▲搭載したタンクの両脇のノズルから薬剤を散布します

●担い手不足、異常気象、米の価格高騰など、農業を取り巻く環境が大きく変化しています。

新潟県や小千谷市を含む魚沼地域では、みんなプライドを持って美味しいお米を作ってきましたが、農家の所得が低いこともあり、高齢化、後継者不在で米作りをあきらめざるを得ないのは、本当に残念なことです。他の農業者に作業委託したり、離農、耕作放棄も増えています。現在では農業の分野でも驚くほどDXが進んでいますし、屋外で行う農作業の省力化はこれからますます必要になってくるでしょうね。

今年のコシヒカリのJA仮渡金が3万円を超えるというニュースは、農家にとっても衝撃的でした。収入が増えるのは嬉しい反面、お米の値段が下がらなければ結果的に消費者の「コメ離れ」を招くのでは？と心配しています。お米が売れなくなったらまた価格が下がる、そんなことになったら、農家もやられないんじゃないかな…。何事もほどほどのところがいいですね。



●地域の皆さまにメッセージをお願いします。

我々は皆さまに美味しいお米を食べていただきたい一心で丹精込めて作っています。どうか地元で採れたお米を召し上がってください。

また、国や行政には、日本の農業を守る施策をお願いしたいです。

小千谷うまいもの市2025 開催のお知らせ — 小千谷のおいしさ大集合！ —

今年も「小千谷うまいもの市」を開催いたします。

当日は地元の飲食店・事業者を中心に 30社・32ブース が出店し、名物へぎそばや地ビール、お菓子やスイーツ、からあげ・焼きとりなど、小千谷ならではの味覚を一度に楽しむことができます。

また、当市と防災協定を結ぶ 福島県南相馬市が特別出店し、地元の物産を販売。地域を越えた交流の場ともなります。

さらにステージでは、地元団体による演奏やパフォーマンスに加え、この夏の甲子園でスタンドから選手を後押しした「中越高校吹奏楽部」の演奏も披露され、会場を大いに盛り上げます。

ご家族やご友人と一緒に、小千谷の“うまいもの”を味わい、楽しいひとときをお過ごしください。

開催概要

日 時：2025年10月5日(日) 10:00～15:00

会 場：小千谷市総合体育館前 コミュニティ広場(雨天決行)

出店数：30社・32ブース

特別出店：福島県南相馬市

主催 小千谷商工会議所

後援 小千谷市、(一社)小千谷観光協会、(株)小千谷新聞社

お問合せ先 小千谷商工会議所 ☎0258-81-1300



「シニア世代のマインドがまちの活気を左右する」

地域経済アナリスト／コンサルタント 渡辺 和博

空き家をリノベーションしておしゃれな店がどんどんつくられ、移住者が増えている地方都市があるというので訪ねてきました。長野県の小諸市は人口約4万人。県の東部に位置し、御代田、軽井沢を挟んで群馬県から東京に通じるルート上にあります。北陸新幹線では、軽井沢駅と上田駅の間の佐久平駅が最寄りとなりますが、佐久平は小諸市ではなく隣の佐久市にあります。ちょうど新幹線が小諸市を避けるようにぐりと南に回り込んでいる格好です。近年は新幹線が通る佐久市に大型商業施設ができたこともあり、在来線の小諸駅を中心とする市街地にはシャッター店舗が目立つようになっていました。

そんなまちがこの数年で活気を取り戻し始めています。行政と市民が連携して空き家などに移住者を積極的に受け入れ、おしゃれな店舗を次々と誘致する「おしゃれ田舎プロジェクト」を始めたのです。その結果、ここ数年で、このプロジェクトを経由して約30店舗、それ以外のルートを含わせて70ほどの新しい店が小諸に生まれています。レストランやカフェ、花屋、雑貨屋、洋裁店、パン屋、ハム・ソーセージの専門店、ゲストハウスなど、その内容も多彩です。

そんな移住者が開いた店の一つであるパン屋「保時鳥(ホトトギス)」の平井さんに話を聞きました。横浜の食料品を扱う店で働いていましたが、いずれ製造方法や原材料にこだわった付加価値の高いパンの専門店を開業したいと考

えていたそうです。東京・有楽町にある長野県の移住相談窓口で、やりたいことを話すと小諸市を紹介されました。

移住・開店に当たっては下見に訪れた1日で、物件だけでなく改装業者や先に移住した先輩たち、地域の金融機関の担当者なども紹介してもらったそうです。石材店を改装した店舗に新たに石窯を設置し、長野県産小麦と天然酵母を使うパン屋を2023年3月に開業しました。週末しか営業しませんが、いまや市内だけでなく軽井沢や上田といった周辺地域からもお客さんが訪れる名店となっています。

この店の近くにある地域の交流拠点「北国街道と良館」にボランティアで駐在している地元シニアの皆さんに、保時鳥についてどう思うかを聞いてみました。売り方も品ぞろえも価格設定もそれまで地元にあったパン屋とは大きく違うため、当初ビジネスが理解できず戸惑いもあったようです。しかし店主の平井さんとは家族や親戚のようにいつも親しく付き合い、「とても感じのいい若い世代の仲間で、地元に新しい活気を運んでくれて感謝している」と言います。

地域によっては、シニア層が移住者の事業の足を引っ張ったり無視したりする所もあるようです。小諸市は、もともと商業集積地でいろいろな人が出入りにすることに慣れていた。移住者をまちの貴重な戦力だとリスペクトする地域のシニア層のマインドが、次々と新しい店がつくられ、活気が生まれる要因の一つになっているのだと感じました。

事業承継に関するご相談は商工会議所へ!

無料相談会実施中!

①事業承継個別相談会

「新潟県事業承継・引継ぎ支援センター」のエリアコーディネーターが中小企業の事業承継に関する不安や疑問にお答えする個別相談会です。

「後継者不在」「親族内承継」「従業員承継」「第三者承継」など幅広いご相談に対応。

親族に後継者がいらっしゃらない事業所は、親族外承継について聞いてみませんか?

(本誌折込チラシをご覧ください。)

②事業承継等にかかる税務個別相談会

後継者を決め、今後事業承継を進めていくうえで問題になりそうなのが「贈与税・相続税対策」「後継者による株式・事業用資産の買取り」「負債の引継ぎ」などなど。

後継者の税負担を軽減し、円滑な引継ぎのためにも制度の理解や事前準備が不可欠です。

小千谷商工会議所の顧問税理士がご相談に応じます。

まだちゃんと決めていなくても大丈夫! 気軽にお話しにいらしてください。

①事業承継個別相談会は令和8年2月まで、②事業承継等にかかる税務個別相談会は令和7年12月まで、それぞれ毎月1回開催しています。

いずれも事前予約が必要です。詳細は当所ホームページをご覧ください。お電話でお問合せください。

HP: <https://www.ojiyacci.org/information.html>

電話: 0258-81-1300



📣「おぢや会議所だより」広告募集!

毎月発行・約1,000事業所へ配布
B to Bに強い!! 低コストでPRできます!

◆広告掲載

1コマ……5,500円 2コマ……11,000円
A4半面…44,000円 A4全面…110,000円

※掲載希望月の前月3日までにお申込み

◆チラシ折込

B5・A4 (B4・A③二つ折まで)
パンフレット (5~8ページ)
📄各12,100円/1,000部

※折込希望月の前日末までにお申込み

◆割引制度

年間契約: 20%OFF
半年契約: 10%OFF 3か月契約: 5%OFF
会員向け特典付き広告: さらに10%OFF

※価格は全て税込

📞お問い合わせ・お申込み

小千谷商工会議所 会報担当: 山賀
TEL: 0258-81-1300 TEL: 0258-83-3632
E-mail: ccinews@ojiyacci.org

令和7年度 新入社員・若手社員 フォローアップセミナーの ご案内

10月24日(金)に今年度新入社員~3年目位の若手社員を対象に新入社員・若手社員フォローアップセミナーを開催いたします。

入社後の仕事への基本姿勢や目標達成状況をふりかえり、今後の課題を見つけ、より高いパフォーマンスを発揮できるよう「ビジネス基礎力」の向上につながる内容となっております。是非とも新入社員・若手社員の成長にお役立てください。

詳細につきましては、折込チラシをご覧ください。

会 員 情 報

8月末会員数 920

■新入会員

Cafe & bal alba (飲食業)

庭野 優也 小千谷市城内1-8-25
サンプラザ1階

花いかだ (飲食業・キッチンカー)

小林 昌司 柏崎市大字東条2122-1

室田 昌紀 (個人事業主・DXコンサルティング)

室田 昌紀 小千谷市大字蕨生甲1471-3

■代表者変更

(有)ネック (7月21日付)

(新)堀澤 泰治 (旧)星野 幸平

新入会員募集中!!

お知り合いやご近所で、まだ商工会議所に入会されていない事業者様、新規創業された事業者様がありましたら当所までご連絡ください。職員が入会に関して説明をさせていただきます、

代表者の変更や連絡先等の事業所情報に変更がございましたら、当所までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

会議・行事の予定

※下記予定は変更となる場合がございます。

9月

2日(火)	正副会頭会議
5日(金)	小売商業部会幹部会
8日(月)	事業承継個別相談会
9日(火)	SNSを活用した人材採用セミナー
10日(水)	青年部 講習会・座禅体験会
11日(木)	創業者クラブ第1回交流会
12日(金)	金融証券部会
16日(火)	常議員会
16日(火)	青年部役員会
17日(水)	事業承継等税務相談会
17日(水)	小千谷家業塾
18日(木)	労働法改正セミナー
25日(木)	会員交流大会

10月

5日(日)	小千谷うまいもの市2025
7日(火)	正副会頭会議
7日(火)	SNS集客スタートアップセミナー(中級編)
8日(水)	北信越ブロック会頭会議
9日(木)	事業承継個別相談会
9日(木)	よろず支援拠点専門家派遣
14日(火)	常議員会
17日(金)	税理士会、商工会等懇談会
20日(月)	事業承継等税務相談会
26日(日)	珠算検定
28日(火)	臨時議員総会

2025年8月期

全国商工会議所早期景気観測

会報本誌に掲載

インフォメーション ～お役立ち情報～

※詳細はお問合せ先やホームページ等でご確認ください。掲載情報は令和7年8月下旬現在のものとなります。

発信者・件名	主な内容	お問合せ先
【新潟県】 令和7年度「Made in 新潟 新商品調達制度」について	「Made in 新潟 新商品調達制度」は、新規性の高い優れた新商品を生産・提供する県内事業者を知事が認定し、新商品の開発に積極的に取り組む事業者の販路開拓を支援し、県内産業の振興を図る制度です。 認定事業者及び認定商品は県ホームページ等に掲載して広くPRするほか、認定商品は県の機関が随意契約により調達することが可能となります。また、県が調達した新商品については、使用評価を行い、その結果を認定事業者に提供します。 募集期間：令和7年8月21日～令和7年10月15日（水） 認定申請者の要件： 県内に事業所のある中小企業等で、県や市町村等の各種支援（詳細はHP確認）を受けて、商品を県内で生産する者又は役務（サービス）を県内で提供する者 認定基準： ①県の機関において使途が見込まれ、販売を開始してから概ね5年以内の商品（医薬品をのぞく） ②市場にはないもの又は既存商品とは著しく異なる使用価値を有するもの等 認定機関：3年間（2年延長可能）	【新潟県】 新潟県HP 令和7年度「Made in 新潟 新商品調達制度」について https://x.gd/H1pl5
【新潟県】 「令和7年度県産食品新市場開拓支援事業」事業者募集(三次募集)について	新潟県では食品関連事業者及び生産団体等が取り組む、県産農林水産物及びそれを使用した商品の消費拡大に向けた取組を支援するため、「令和7年度県産食品新市場開拓支援事業」を実施しますので事業者を募集します。 【支援対象事業】 ①新商品開発活動 ②輸出促進活動 補助対象経費：県産原材料確保活動、商品開発 等 補助対象事業費：1,000～3,000千円 補助率：1/2以内 ③園芸産地形成・販路拡大活動 補助対象経費：産地形成活動、販路拡大活動 補助対象事業費：500～2,000千円以下 補助率：1/2以内 【応募期限】 令和7年10月31日（金）必着	【新潟県】 新潟県HP 「令和7年度県産食品新市場開拓支援事業」事業者募集(三次募集)について https://x.gd/QcGxt
【新潟県】 「令和7年度新潟県デジタル人材リスティング支援事業」eラーニング&オンライン講座の受講者募集について	新潟県では「令和7年度 新潟県デジタル人材リスティング支援事業」として、以下のeラーニング&オンライン講座の受講者を募集しています。1日1～2時間のスキマ時間で無理なく学習し、目的のコースを組み合わせてスキルアップすることができます。 「Excel・Word基礎習得コース」「Excel応用習得コース」「ホームページ制作コース」「Photoshop習得コース」「SNSビジネス活用コース」 受講料：1人あたり1コース（約1か月）2,900円（税込） 定 員：12名（先着順）	【新潟県】 新潟県HP ITスキルアップ案内サイト https://x.gd/x7Lgi

経費の見直ししませんか？

火災共済

- 決算後の剰余金は組合員に還元します。
- 口座振替でご利用しやすくなります。

傷害共済

- 業務中・業務外を問わずケガを補償します。
- ご利用しやすいお手頃な月額掛金
傷害共済B型：880円、W型：910円

自動車共済

- 団体割引10%を適用します。
- 24時間365日安心のロードアシスタンス
（補償先：関東自動車共済協同組合）

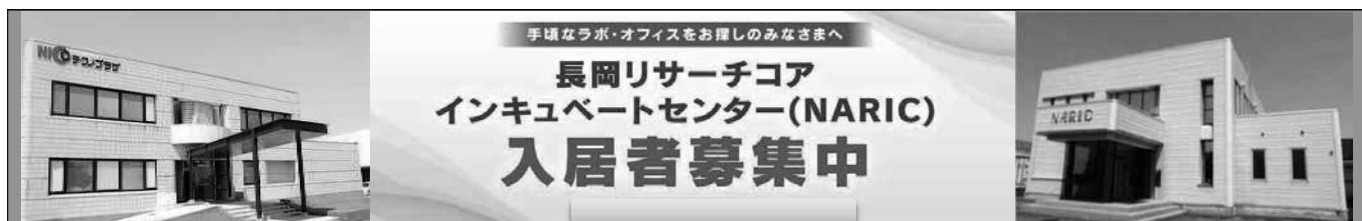
資料請求・契約内容の見直し・掛金のお見積りは、
商工会議所または当組合にご相談ください。



新潟県火災共済協同組合 TEL (025) 201-6502

〒951-8063 新潟市中央区古町通七番町1010番地 古町ルフル9階





公益財団法人にいがた産業創造機構（NICO）では、新技術・新製品・新サービスの開発への取り組みや、オフィス等の拠点が必要な入居者を支援します。（見学可能）



- ☑敷金・保証金、駐車場料金は不要です。（駐車場約 60 台分）
- ☑用途にあわせて、大小のスペースが選べます。（全 15 室）
- ☑アクセス、利便性のよい立地「長岡 IC より車で 5 分」、「コンビニまで徒歩 5 分」
- ☑大学・公設試験場に近接し、相談・連携しやすい環境です。
- ☑施設を所在地として法人登記ができます。
- ☑NICO の充実した支援メニューもご利用できます。<https://www.nico.or.jp>

募集施設

施設名	面積	使用料／月(税込)
NARIC205 号室	30 m ²	48,000 円
NARIC103 号室	60 m ²	96,000 円
テクノプラザ B 号室	99 m ²	108,900 円

※設立登記 5 年未満の場合、減額適用があります。 割引率 25% から最大 50% まで

設備・サービス

- 会議室（共用）、給湯室・トイレ（共用）、コピー機（共用）、フリーWi-Fi（共用部）
- 各部屋空調設備（冷暖房完備）、入居者用・来客者用駐車場、セキュリティシステム
- 屋外社名入り看板、専用郵便受、光ケーブル（通信会社と個別契約）

詳しくは

起業・研究開発オフィスWEBサイト

<https://www.nico.or.jp/techno/naric/>



入居スペース



会議室



無料駐車場



お問い合わせ先

公益財団法人にいがた産業創造機構

NICOテクノプラザ

〒940-2127 長岡市新産4丁目1番地9
TEL.0258-46-9711 FAX.0258-46-4106
E-mail:t-plaza@nico.or.jp



公益財団法人
にいがた産業創造機構



市民総参加 おぢやまつり開催!!

今年のおぢやまつりは、東小千谷会場のおまつり広場を皮切りに、3日間（8月22日（金）～8月24日（日））にわたって開催されました。大変な猛暑の中、3日間で市内外より16万9千人（主催者発表）の人出で大いに賑わいました。

初日のおぢやまつり東広場では鏡割りから始まり、民謡流し、仮装盆踊りなど様々な催しがあり、広場は活気にあふれました。2日目は大花火大会で夜を彩り、万灯統一パレードは市内を大いに盛り上げ、最終日には万灯統一パレード、小千谷太鼓、万灯みこしなど、フィナーレに向けて盛り上がりも最高潮に。おぢやまつりの終わりを惜しみながら、幕を閉じました。

